



広報

いずみざき

No.276

1990年
(平成2年)

7月号

発行・編集 / 泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248-53-2111(代)

印刷 / 野木印刷所

平成2年7月1日発行



夏来る

少年の手の中で水は光った
虹となって飛んだ
風の中で声がした

“オーイ 遊ぼうよ”
風の中で

光の中で……君は鳥になれ

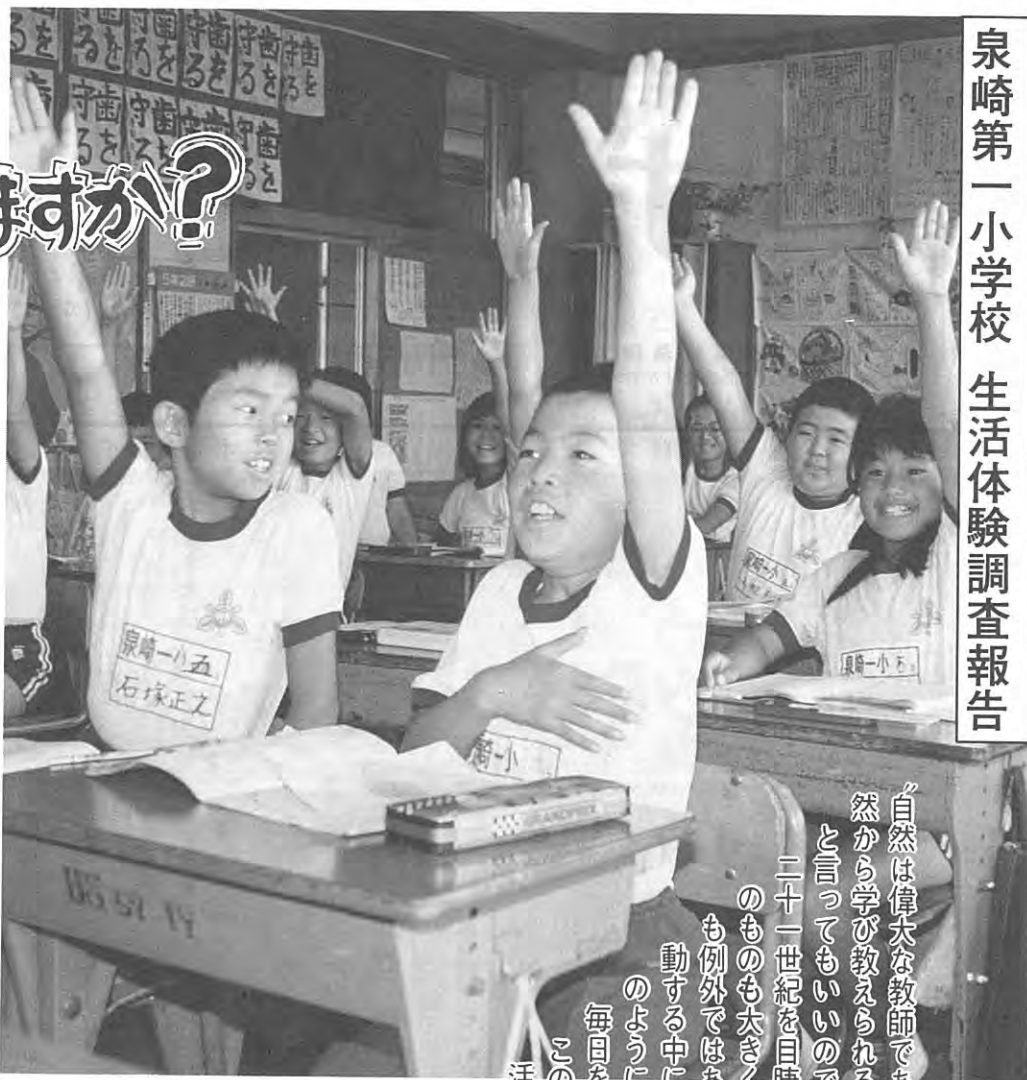
夏来る

特集

自然とふれあい少くない子供達

P2~P11

泉崎第一小学校 生活体験調査報告



「自然は偉大な教師である」といわれています。私達が自然から学び教えられることは「生きること」そのものだと、言ってもいいのではないのでしょうか。

二十一世紀を目前にした今、文明も科学も、社会そのものも大きく変動しようとしています。わが村も例外ではありません。このように刻一刻と変動する中であってわが村の子供達は自然とどのようにふれあい、どのようにかわって毎日を過しているのでしょうか。

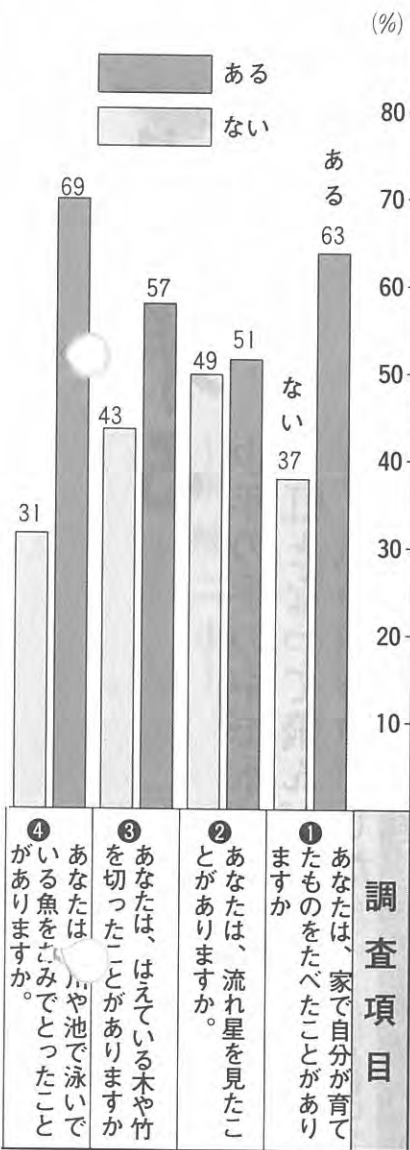
このほど泉崎第一小学校で行なわれた生活体験調査の結果がまとまりましたので次に紹介いたします。

今一度、自然とのふれあいについてご家族みんなで話しあってみませんか。

調査の概要

- ① 対象者 泉崎第一小学校 全校生 (374人)
- ② 実施日 4月24日
- ③ 回答率 100%
- ④ 方法 クラス単位で無記名調査

調査項目



寸評

② 夜も明るいところで生活しているので、夜空の星のことに気がつかない。昔のように、祭への参加や、電灯をつけて夜道をあらく経験がほとんどなくなっているのが流れ星に気づく機会がなくなっている。車で出あるくことによるものと思われる。

③ 刃物をもたせない指導が徹底して、このような現状になったと考えられる。今の子供達は、ナタ、ノコギリなどを使った経験のあるものがすくない。

④ 小川は冬は水がなくなり魚がいなくなっていたことにもよると思われる。最近はずこしずつふえているが、危険防止のために近づかないのと、遊んだ経験のある大人がなくなり、魚のあみなどがある家が少なくなっているためと思われる。

⑤ ねぼうをしている子供が多いためと思われる。昔のように初日の出をおがむような生活がなくなっているのも一つの理由と思われる。

⑥ 飼った経験のある子は

ふれあい 体験していますか？

はえている木々竹を切ったことがありますか??

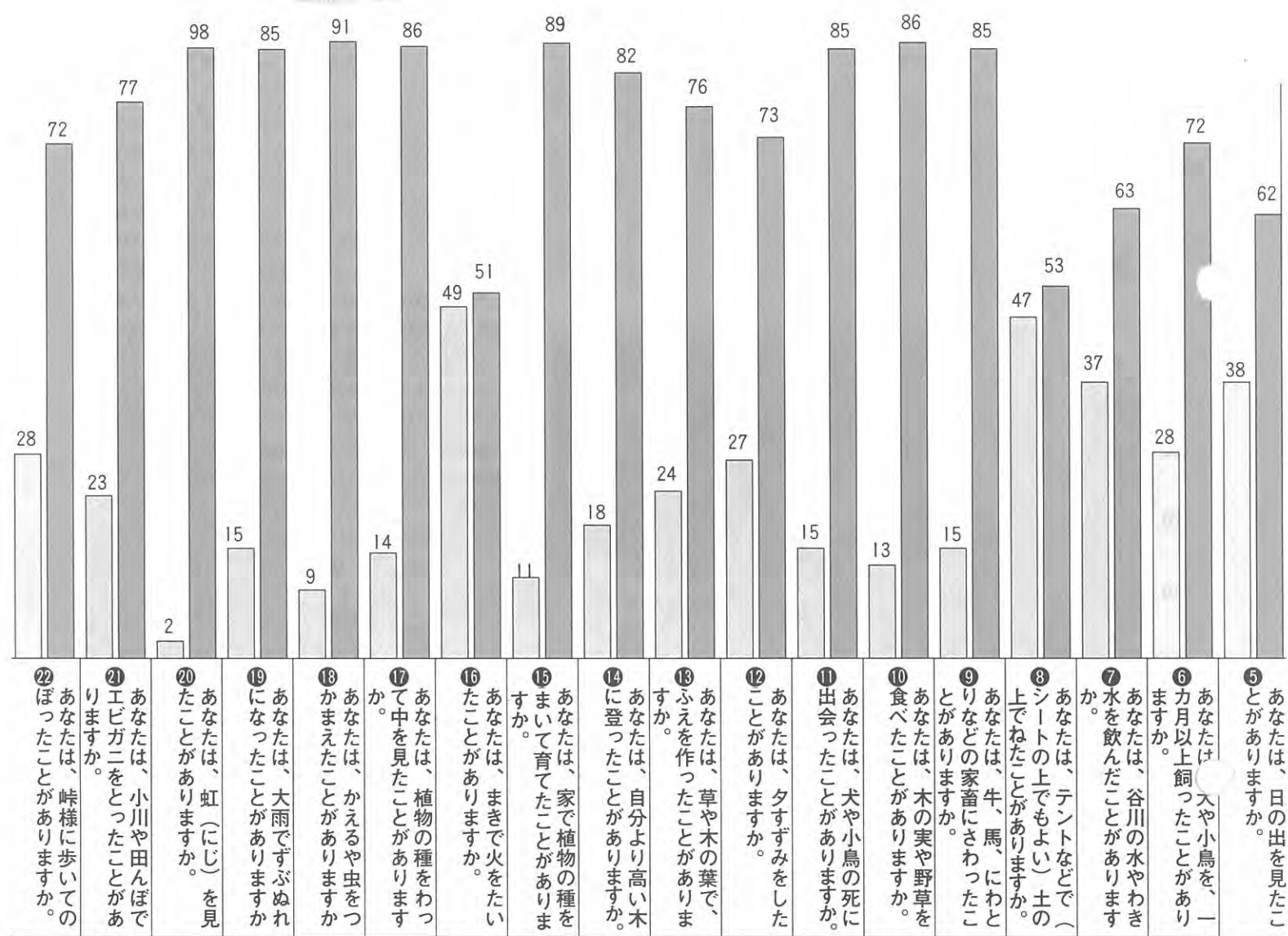
自然との
キミは



ない
43%



ある
57%



半分以上あるが、飼いづらい生活の環境等もあると思われる。子供達は動物は好きであるが、動物を長く観察する子はすくない。

7 衛生思想が徹底して、清水など飲めない子供が多くなっている。水道の水になれきっていると考えられる。

8 キャンプなどに出かける機会が少くない。出かけても、テントの中で寝ることはほとんどなくなっていると思われる。

12 夕すずみと言うことがわからない子供が多かった。夕すずみをしている生活がなくなっている。扇風機、クーラーの時代に子供達は生きていたので、夏を味わうことが少なくなっている。

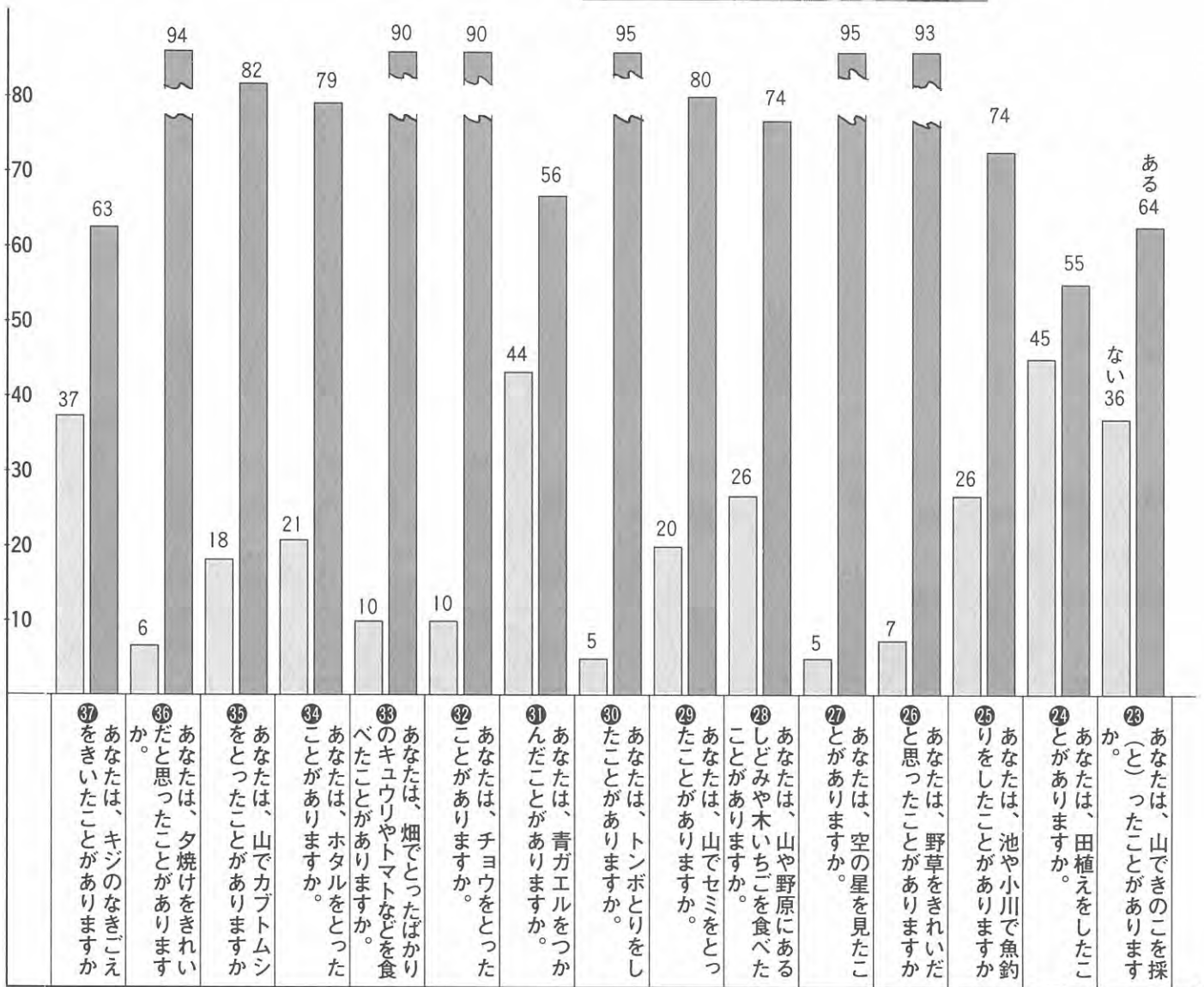
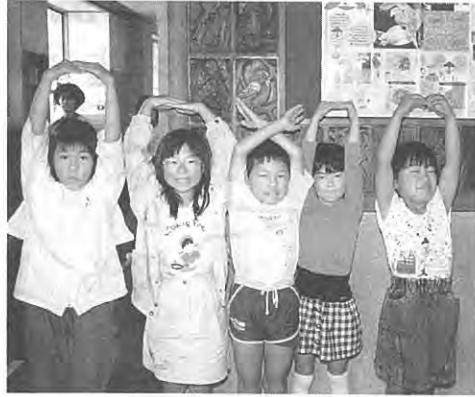
14 あぶないからやらないのかと思われるが、やらせない教育が徹底していることによると考えられる。セミとりなどの遊びがなくなってきたのも一つの理由であると思われる。

16 今の子供はマッチを使うのがへたである。ライターを使う子供が多い。マキをたくような経験がなくなっている。

18 身近な動物なので経験者は多くなっている。しかし、その中で全然経験しない子供も何人かいると言うことは、昆虫採用などが生活の中になくなってきていることにもよると思われる。

青がエルをつかんだ ことかありますか??

ない 43% ある 57%



22 三分の一の子供が登っていない。登らせる計画を立て、自然とふれさせたい。

24 機械化されていることなどによるものと思われる農家の子供が田植を経験できなくなっている。

26 野草に関心をもっている子供が多い。しかし、全然関心をもたない子供がいるのは、おどろきである。

28 食べるほど空腹でないのが良くわかる。衛生指導の徹底と思われる。

31 無関心の子供が多いと考えるより、気もちがわるいためと思われる。

33 畑からとったばかりのものをたべていない子供もいるが、ほとんどの子供達は経験しているようである。

34 ホタルがいなくなっているのが理由かもしれない。また、ホタルを見る楽しさを教える大人がへっているのも理由の一つと思われる。

36 泉崎村の地形によると思われるが、美しい夕やけを見たことがない子供がいるのには、おどろいている。

37 実際には近くでないうるが、子供達は、キジのなき声を知らないものと思われる。



伝えてゆきたい 手づくりの 遊び

熊田 ユキ (字新宿)

還暦も過ぎた今、50年も前のことを思い出してみました。

お手玉遊び わらべ唄を歌って「じしゃがら」を入れた手作りのお手玉はジャランジャラン、シャキシャキと音も楽しく全身運動でした。

沢ガニとり 春、残雪の残る小川の石の下から「カニ」をおこし友達と競争してとりました。

花かくれば 腰まで伸びたレンゲ草の中で鬼さんに見つからない様、着物まで交かんして……草の首飾り、花環、花束を作り等、楽しかった春秋の野は……。

流れ川での水およぎ 水を意識しないで泳げそうなところを下駄ばきでどこまでも歩いたものです。道ばたの野イチゴやスカンボを食べながら……。

戦争中の物資不足の時代に育ったので、遊びも食物も手づくりのもの、だから物を大切に作る心がわかります。それは孫達にも伝えたい心です。

四季を 通して 野山に遊ぶ



大塚 甚一 (字上町)

私の子供の頃は自然とのふれあいの中でいろいろ作ったり、体験したり楽しいものでした。

春 野山に新芽が出る頃、山登り、谷川で沢ガニ取り、小川ではめだか取り……。

夏 河原の砂利穴で水およぎ、魚を手づかみ、竹で水鉄砲、しので実鉄砲、桑の木でパチンコなどを作って遊んだり、桑の実を食べたり虫とりもしました。

秋 木登り、トンボ、いなごとり、原っぱで暗くなるのも忘れてキャッチボール、かくれんぼ……。

冬 山に行くと木や竹を切ってソリ、竹スキーを作って滑りました。小川でどじょうやざこをとりそれを売って小使いにしました。夜、近所の子供達が集り、でんがく焼き、きんつば焼きをしてみんなで食べました。

思い出せば今の時代では危険なものかもしれませんが、楽しく夢中になれる遊びばかりでした。

昔 私 達 は こ ん な 遊 び を し て ま し た

しぜんって
すごい力だなあ……

春の野山のかんさつに行きました。歩いていくと、美しい色の山が見えてきました。「うわーきれいだなあ。あそこで勉強するのか、がんばるぞ。」と心で思いました。

先生の注意を聞き、さつそく山の中に入って行きました。はじめに見つ



3年 香川大和

けたのがアカネスミレ、次にヤマブキです。黄色がとてもきれいです。それからタンポポ、どれもしんちょううにかいてそめました。しぜんの花をしんけんに見つめてみると、どの花のつくりも、色も形もみんなちがいます。

しぜんってすごい力だと思えます。人間にだってこんな形や色はつくれません。ぼくは、こんなすばらしいしぜんを大切にしたいと思えます。

ぼくは、またいつてこんどは、夏の花をたくさんとったりかいたりしたいです。

自 坂 校 長 先 生 の お 話

自然とふれあうことの 楽しさがわかる教育を……

今回の調査は、泉崎の子供達の自然とのふれあいの実態をつかむのがねらいでしたが、思ったよりも体験が少ないのにおどろいています。

これらの子供達の実態を大事にして今後の指導を考えていきたいと思っております。

豊かな自然の中におりながら、自然に興味、関心をもたない子供達に育ててはいけないと思っております。昔から言われているように「良く学び、良く遊べ」が子供にとって大事なことです。

そのために、自然と遊び、友達と遊んで、自然とふれあう楽しさがわかり、自然の営みのすばらしさがわかる

るような教育を推進すれば子供達は、心ゆたかになりふる里への愛情も育ち、望ましい方向に成長するものと思っております。

そのことから本当の学ぶことのすばらしさがわかり人間的にも成長していくものと思っております。

子供達の実態を把握したことに今回の調査の意義があり、父母の皆さんや地域の皆さんにも、今の子供の自然とのふれあいの少なさを考えていただきたいと思っております。

泉崎第一小学校
校長 白坂 昇

座談会



(自然とのふれあい)

体験学習はなぜ必要なのか？

その必要性と教育的効果とは

先に行なわれました泉崎第一小学校の生活体験調査の結果からわが村の子供達が自然とのふれあいが意外に少ないということがわかりました。これを受けて私達大人はどのように対処すればよいのか、又、自然とのふれあいが子供達にとってどのように重大なかかわりをもつものなのかを、みなさんに話しあっていただきました。

出席者

◆メンバー (順不同、敬称略)

- 笠井 由春 お年寄り代表 (字前山)
- 鈴木 明正 ♪ (字古寺)
- 穂積 喜美子 主婦・3児の母 (字上町)
- 本柳 一弘 一小PTA会長 (字館)
- 後藤 洋子 主婦・3児の母 (字根岸前)
- 木野内 重三郎 教育長
- 白坂 昇 泉崎一小校長
- 吉田 聰 ♪ 体験学習指導主任
- 赤沼 アヤ子 ♪ ♪
- 斎藤 龍雄 泉崎二小教頭
- 佐藤 雄喜 泉崎中学校長
- 海上 美津枝 泉崎幼稚園長

◆アドバイザー 佐藤 隆
四季の野草編集者・矢吹町社会教育指導員

◆司会 田崎 文能 総務課長

司会 本日は、ご参会いただきましてありがとうございます。「体験学習(自然とのふれあい)は、なぜ必要なのか。」を主題にこれからみなさんにざっくばらんに話しあっていたいだきたいと思えます。まず、この座談会を開催するきっかけとなりました泉崎第一小学校の生活体験調査の結果について、白坂先生の方からご報告願います。白坂 (調査結果概要報告、本紙二ページから五ページ参照願います)。

子供達は自然と遊んでいない

この調査をしてみても子供達の実態というのが本当に自然と遊んでいないということがわかりました。先日、「四季の野草」(既報)を持

ち五、六年生で峠様に登りました。私たちの周りの自然のすばらしいのが見つかるということで行ったのですが、

楽しい理科

おいしい理科

その時私は「楽しい理科をしようじゃないか」と話しました。それからおいしい理科をしようじゃないかという話を、タラポをとって鳥峠のうえで実際に

てんぶらにして食べてきました。しかし、楽しい理科おいしい理科の前には苦しい理科もありました。観察しながら登って行くのは大変苦しかったようですが、

佐藤先生の苦しいということとをいっばいやらないとその後楽しい、おいしいという内容が少なくなるといふ話は本当だと思いません。峠様に上ってみて、やっぱり峠様には行かなければ峠のにおいがわからない、峠の春は峠に来ないとわからないんだということづくづく感じました。タラポの天ぷらは大変うまかったです。我々のような自然のいっばいあるところでは

この自然をいっばい使つてとにかく子供達が体でふるさとを身につけていくというような教育をしなくてはならないのではないかと思つています。

司会 田植えをしたことがない、星空を見たことがないという子供さんも大分いるんですネ。

鈴木 実際家をつくつたものを食べたことがない子供もいるんですが、私の子供の頃はキュウリなどよく盗んでそのまま食べたものです。

昔はよかった……なぜよかったのか……?



白坂 今の子供は洗わないと食べられないんです。だから外で梅を食べるとか、木イチゴを食べるとか、とができないんです。自然とのふれあい教育ということで、子供達も、魚釣り、ドジョウとりなどをしようとする田があらされる、池で魚を釣るのは危ないから注意してくれと必ず学校に苦情がきます。直接体験させようと思うと地域みんなの理解がなければできないのではないかと思います。

司会 自然とのふれあいということではまず、昔はよかったです。何故よかつたのかということについてどうぞ。

生活そのものが

自然とのふれあい

笠井 昔は生活そのものが自然と切り離せなかつた。

自分の家をつくつた菜っ葉大根を食べ、ご飯はまきで炊き、味噌は自家製、何も買う必要もなかつたし、売つてもいなかつたものです。それがごく自然であつたか

ら不足も感じなかつた。今は何でも売っているし又買った方が安上りということもある。両親共稼ぎの家庭では便利なインスタントものもどんどん使っている。今考えると昔が何故よかつたかという結論はなかなかでないものです。遊びにしても竹馬、竹とんぼ、そりなど全部自分で作って遊んだ、親は忙しいから一緒に作ってくれるようなことはなく、作り方は先輩、友達どうし教えあつて作つ

たものです。女の子はお手玉でしたが、これは母親が作ってくれていたようでしたネ。

ツルニンジンとの出会い

私自身、自然とのふれあいを意識したのは、退職後のことで、フツとしたことで椗内の裏山に咲いていた一本のツルニンジンの花との出会いからでした。こんなにも自然の花は美しかったのか、こんなにも自然とは美しいものだったのかとその時感じました。それから山野草の魅力にとりつかれ野草会をつくるほどになりました。現在会員は百三十名です。子供の頃自然の中で生活してきたこと、今、折にふれ自然とふれあうことと一体どういう違いがあるのか私には結論は出ません。しかし、昔はやはり、あれはあれでよかつたなあと思うのです。

昔がいいと言えりのは、今がいいから

木野内 昔の生活と比して今は非常に豊かになっています。昔の農家は貧しく勞



笠井由春さん



白坂 昇さん



佐藤 隆さん

働きの過酷さは、今子供達が田植えを体験するとかしいとかではなく、人権侵害にも当たるほどのものでした。学校を休ませる、子供が子供を連れて学校に行くという環境でした。昔がいいと言えないのは今がいいからではないでしょうか。別な言い方をすれば昔がよかったと言っているのは、昔がよかったと思うんです。私も子どもが経験したことは今の子供達には全く経験していません。昔、経験したいものを今、経験させたいと思うのではないのでしょうか。今の子供達は、私達に比して確かに勉強はしています。しかし、昔、貧しかった子どもは小さいときは夢がありました。

昔は縦の連携があった

それから今の子供達には縦の連携がありません。昔は六年生なら六年生が親分になって他の小さい子供達を預かったような形で水浴びもすれば、ソリ滑りなどをやりました。今はそれがない。その中からいろいろ弊害もできて

ます。これは子供達にまかせておけば外に出る機会もなくなりません。やはり、一つの教育課程の中で自然にふれさせるということが必要ではないのでしょうか。自然を体験させることが子供の成長過程で非常に重要で、豊かな心を育て、特性を伸ばすものだと思います。

昔がよかった……は郷愁か……？

佐藤 昔、親達は朝早くから夜、真っ暗になるまで働いていました。親のいない家では子供達だけで、食事をし、下の子供の面倒をみながらくらししていました。だから、親も子も自然の花を見ようとなんかは思いもしませんでした。そして子供も労働力と考えられて田や畑で夜おそくまで働かされたものです。だけれどもそんな家路でみたあの頃の夕焼けの感動は今はない

のです。あの夕焼けのすばらしさは、見る余裕があったて見たのではないのですが今でも忘れられない自然の美しさです。今、時代は変わり、子供の労働力は必要とされなくなっています。本当にどんなところがよかったかというところは私にもわかりません。唯、今は昔あったものの風俗、習慣などがなくなり、自然もどんどんなくなっています。そういうことから、郷愁というか滅びゆくものへの愛惜というものが、私達にはあるようです。

自然とは？

司会 自然があったから昔はよかったと言えるのかもしれません。鈴木さんの家は後が山、前は川、田んぼ

鈴木 木を切り、山を切り開いて家をつくる、これは不自然ですか？みんな必要にせまられてやっているわけでごく自然な人間の営み

と、まさに自然の中にありますが、いかがですか。
鈴木 私は、自然と不自然とはどうものかと考えているんです。例えば、耕運機トラクターができ、道路は舗装される。あるいは開発が進み住宅ができる、子供の遊びはテレビ、ファミコンとなる、子供はそれを素直に受け入れとけこんでいる。それが自然というものではないのかと……昔が自然で今が不自然というのではなく、

今あるがままの姿が自然では……

今あるものすべてが自然発生的に生れてききさものであるから、今もごく自然であると思うのですが……。



自然とはすべてリズムでは……

吉田 あらゆる動きがすべてこれ自然の成り行きではないかということですか、そうではないと思います。それは人工的なものではない



司会：田崎総務課長



鈴木明正さん



かいこの飼育 (泉一小)



赤沼 アヤ子さん

そう言う点ではテレビ、ファミコンとか買ってもらった人工的なものにはリズムがないと。だから自然ではないと。そういう中で生活していると子供達の生活はリズムが狂ってしまう。その狂ったものが代表的には暴走族とかにつながって行くのではないかと思うの



吉田 聡さん

人工の物に
リズムはない
私達は自然の中でいろんなものと遊ぶうちにそういうものを学びとっていくというそれが私はずっと大事なんではないかと思うんです。



木野内教育長

いかと……自然とは我々が目に触れる、例えば、日がのぼり日が沈む、朝昼晩、あるいは春夏秋冬これら全部一つのリズムであり波だと思ふのです。私達の体の調子も一つのリズムが狂うとおかしくなります。自然にふれるということは自然界のリズムを知ることでもありません。例えば冬になると植物や動物はその厳しさに耐えるから春に芽が吹きでるといふ耐える力というもの

です。子供からリズムを失ってはならない、失わせてはならないと。そのためには自然と徹底して遊ぶようなそういう生活体験こそが教育上必要なのではないかと思います。

鈴木 わかりました。しかし発明されたものは、その時代にマッチしたものであり、マッチした遊びというものがあるっていいのではないかとと思うのですが……

赤沼 自然というもののとらえ方ですが、泉崎一小ではまず、地域全体のこと、人間の力でどうすることもできないもの、そういう広い範囲のすべての地球のもものは自然ととらえ、その中で植物を土台にしながら地球全体の自然に目を向けさせ、生の自然というものを経験させる、そこから自然界というものを理解させ、自然とともに生きていく素地づくりを……

自然を利用して生きていかなくはならないという素地を小学校時代に見つめさせたいのです。だから自然というものは本当に人間の力ではどうすることもできないような本当のひとりでにできる、そういうものが自然だとはとらえていくわけではないのです。司会 地球全体の自然保護は今や地球規模でやらなければならぬわけですから。そろそろ主題に入ってきたようです。白坂先生、問題提起をしてください。

体験は、
花一輪からのつみ重ね
から……

白坂 自然も人間も、あるいは生き物すべてがお互いに生かされあっているんだというのが一番自然に対して素直な考え方ではないかと思ひます。今の子供達は頭で考えることはできるんですが体験がないために深まりがないんです。だから中学校、高校に行つたとき発想できないんです。昔の人達はいろいろ遊び悪いこととしていましたから、やがてそれが役立っているのです。ですから私達は子供に体験させたいのです。今の花はきれいだなあ、何という名前だろうと調べて覚えてきた花の名前は一生忘れません。泉崎を離れても、

泉崎のあそこに咲いていたあの花は……とふるさとを温かく想い出すでしょう。あの季節に咲いていた、あの夏に咲いていた、時に咲いていたあの花この花という想いは人間としての豊かさ、暖かさ、おもいやりとなり一生その人からはなれないものとなります。自然は私達の教科書だといふんです。子供達が手にとれるような自然とのふれあいというのがいいんです。私は自然と人間、みんなで生かされていくバランスだと思ひます。



佐藤 雄喜さん



なぜ、ふれあえないのか なぜ、しないのか



司会 それでは、なぜ今その自然とのふれあいができないのか、なぜしないのかということですが、海上先生いかがですか。

海上 今、子供の数が大変少なくなってきたので平均で一・六六人とかということですからお母さんがその子に何かをかけ、期待するわけです。少なく生んでみっちりといじって育てようということ。

親の過期待、 過保護、過干渉

過期待、過保護、過干渉という教育の三大悪を教育

ママとなって堂々とやっていきます。そうなる自然子供も親の言うとおりにやらなければならなくなり、学校の勉強、塾通いとお母さんの期待にそうよう頑張るわけです。又、そうしなければならぬような社会環境であり、家庭環境になってきたということでしょう。

甘父辛母……

それから、昔は厳父慈母でしたが今は甘父辛母となり、父親の教育意欲が非常に低下していることが問題となっていていのではないのでしょうか。

又、今は核

家族で昔みたいにおじいちゃん、おばあちゃん、自分がいないいろいろな意見がなくなりお母さん



仲よし！

教えられない母親達

達は自分一人で教育しなくてはならなく、非常に不安定で過敏になっています。それから昔はいろいろなものの家でつくり節約しながら生活していました。両親が働く姿を目にして育ちましたが今はいつの間にか両親は行っちゃっていつの間にか帰ってくる環境になっています。そして消費は美德とされるようになりました。余りに物質面で恵まれて過ぎるゆえ心の貧しさがでてきているのです。遊びにしても自然の中に入って自分たちで遊ぶのではなく、つくって遊ぶのではなく、今の遊びは室内化され商品化した遊びになっています。

なぜさせない

いではなく
させられない

い……

今の若いお母さん達は昔自然にふれたすばらしい体験がないものだから、そ

つるなしインゲンに 教えられたことは……

れを子供に教えることができないうのです。なぜさせないのかではなくさせられない、やり方を知らないんです。じゃ心豊かな人間はどこでどうやって育てられるのかというよりは、自然の中にとっぷり入って、触れて、みて、体験させることではないでしょうか。そこから愛や思いやりも生れてくると思います。自然がわからない子供達に自然のよさを教えていくのが私達の仕事ではないかと思えます。

後藤 私はごく身近な生活の中で自然というものを感じ子供と一緒に体験しています。実は家の前の畑につるなしインゲンの種をまいたんです。そして芽がでました。芽がでたことに感激し毎日水をやりました。そしてその実、インゲンを家族みんなで食べました。

これだけのことですけれど当りまえのことですけれど私と子供達にとっては感動し驚きだったのです。成長するもの、生き物への愛、子供達と一緒に手をかけて育てることの喜び、いろいろなことを学びました。何よりもスーパーで買ってきたインゲンとはまるで味が違うのです。自分で作った野



後藤 洋子さん



本柳 一弘さん

紙上参加

もう一度
見直してほしい
自然の大切さ



泉崎中学校3年
小林尚史

「現代っ子は自然とのふれあいが少ない。」
などとよく言われる。その理由は勉強や室内でのゲームで外で遊ぶなくなっているからであろう。昔の子供は遊ぶ物はなかった。だから、周りの自然を利用してオモチャを作ったり、遊んだりしていた。しかし、現在の僕達の遊び道具は買えば手に入る。こんなことから自然とふれあうことが少なくなっているのだと思った。だが現在ふれあう自然が少なくなっているようにも感じる。今まで緑だった山々が工場に変わっていく様にはただただ驚くばかりだ。どんどん僕達の周りから自然がなくなっていく。工場が出来ることで僕達の村は発展しているでもそれだけでいいのだろうか。このままではもっと自然のふれあいができなくなってしまうのではないかと、僕はそう思う。自然をこわさないで、そう言いたい。そして、自然の大切さというものをもう一度見直してほしい。僕達子供に自然の大切さを認識させることで自然とのふれあいが広がっていくと思う。

勉強は、
まずやる気から

自ら勉強しようという気持を持たせないとダメです。又、スポーツをしているから勉強がおろそかになると



海上美津枝さん

穂積 私は農家に生まれ育ちましたし今も普通に野菜でも何んでも家で作っています。でも子供達はやはり体験していません。農家の子供さえ実際作物の育ち方等はもちろん野菜の葉の形さえわからないのでは

今、親が子供に関心を持つのはやっぱり学校の勉強、成績のことです。家の手伝いよりも、自然とのふれあいや、ここでも今一度、考えなおしてみる必要があることを痛感します。

佐藤 今は、社会形態も家庭形態も昔と違って、いますから子供達は生れた時から物の豊かな環境にあり、何



斎藤龍雄さん

野菜の葉を 知らない子供達

菜を、とりたての野菜を食べるぜいたくも知りません。今年も、ナス二本、つるなしインゲンを大切に育てています。

司会 同じくお母さんの立場の穂積さんどうぞ。

関心はまず
勉強・成績……

司会 ここで問題が一つ提起されました。自然とふれあう体験、遊びと聞いていでしょうか、それと学業の両立はなるのか、又、スポーツと学業の両立はどう生いかがですか。

両立します

父親とのかわり

それと父親と子供のかかわりは重要です。大きくなるにつれてお父さんの出番は多くなり重さを増してきます。お父さんが忙しくて子供と相撲をとったり、キヤッチボールをしたりというふれあいが無い子供に限り問題が生じますし、非常に弱い状態で高校に行き耐えられなくなって問題を起します。家庭での父親の立場、役割りをも一度考えてみたいものです。中学生になるとどうしても勉強優先になりますが、他からの強制では本当の勉強はできません。

ふれあひ体験と 学業は両立するの……



いうことはありません。スポーツをやっていると非常に時間を大切につかいます。自分の生活設計を細かく立て時間を有効につかい集中して勉強するようになりま

活力は学力である……



す。中学時代はみっちりスポーツをやって身体を鍛え困難に打ち勝つという精神面でも強い子供に育てたいと思います。

って、見て、触れて、味わって、体験を通して習得してはじめて自分のものとして身につくのではないかと……体験し、感動を持って習得したことは一生忘れません。何か具体物があつてそれを通しての理解、これは非常に大事だと思います。それと、今学校では、やはり余りにも子供達を管理しすぎてはいないかというこ

白坂 私達は活力は学力ととらえています。活力はやる気です。意欲を持つのも学力の中に入るのでないかと。自然観察も、水泳もマラソンも、元気なあいさつができるのも学力であると考えています。やる気、意欲、これを持たせることです。その一部として、自然とのふれあい体験も当然入るわけです。

体験で得たものは生涯忘れない

齋藤 本当の学力、学ぶ力のとらえ方はさまざまありますが、単に知識を習得する力という狭い意味にとらえないならば、今の白坂先生のお考えに同感だと思



(泉崎二小の子供達)

とです。ゆとりがないとも言えます。自分の背より高い木に登ったことがないというところがアンケート項目にありましたが、学校でもこの木は登ってもいい木だよとか、自然の中での冒険心を満足させるようなものをつくっていかなければならぬのかと考えます。

子供に意欲を持たせる……

本柳 水泳大会、マーチングといろいろな行事に参加して感じられることは、子供達一人一人に非常にやる気というか意欲がみられるという事です。子供というのは指導のしかたによってどんどん伸びるものだということがわかりました。意欲的な先生方が意欲的な子供達を育てるものだという事です。

司会 時間も経過しました、佐藤先生、まとめをお願いします。
佐藤 子供は感動すると声をだします。見て、触れて驚き、感動を持って覚えた



5年海上 烏峠で野草の天ぷらを食べました。

四月二十八日の土曜日に自然教室があり、五年生は、烏峠へ行つたはじめて、「四季の野草」を作った佐藤先生の話を聞いた。先生は、スケッチブックにかいた花の絵を見せながら、とてもわかりやすい説明をしてくれた。
野草を観察して、ちよう上をめざすことになった。私は、友達といっしょに「四季の野草」をたよりに、リンドウやわらびやアズマイチゲを調べました。空は青空が広がり、くも一つない天気であり、気分は最高なのですが、ちよう上にとどりつくまでは、坂道が多いので大変つかれてしまいました。でも、とても良いことが待っていました。途中で見つけてきた食べられる野草を天ぷらにして、みんなで食べたのです。変な味の物もあつたけどとてもおいしかった。からす峠には、何度か登ったことがあつたが、今日の事は、一生わすれられない。

紙上参加

自然は人間の財産です

「自然とのふれあいがなぜ必要なのか」

これについて、自然は私達にたくさんのことについて教えてくれると思う。

例えば、花はどうして咲くのか、米はどのようにして作られるのかなど、その他いろいろなすばらしく不思議な現象を見せてくれる。

そのすばらしく不思議な自然の現象に私達は感動を覚えたり、驚かされたり、時には恐怖を持ったりと、様々なものの感激、感情を与えてくれると思う。

つまり、自然は私達の「心」を豊かにしてくれるものだと思う。

それは、ホタルを捕って小さいけれど美しい光の輝きを見てこんなに美しいのか、わき水を飲んでとてもおいしいと感じたりと、美しいものは美しい、おいしいものはおいしいと素直に思えるのが心の豊かさなのではないかと思う。

「自然は人間の財産であり、私達の心を豊かにしてくれる。」大切なものだから必要だと私は思う。



泉崎中学校3年
鈴木佐知子

ことは一生忘れません。子供の時代はその時しかありません。だから毎日、毎日が大切な日だと思います。私達、親、教員はそれを考えて子供に接していきたいと思っています。現在の社会をつくったのは子供ではありません。我々がつくったのです。そして我々が困っているんです。そういう困っていることを次の代の子供達にしてやりたくないものです。



の座談会でもだからこうしようという明快な答が出たわけではありません。が、しかし人間と自然は共にあるんだという真理は確認できたものと思います。それぞれの立場で、それぞれの方法で子供達が自然とのふれあいを体験できるように暖かく見守っていききたいものです。本日はありがとうございました。



自然観察 (泉一小)



座談会に出席して

穂積 喜美子

(字上町)

私が子どもの頃はどろんこになって遊びそして、田植えや桑の葉摘みの手伝いといういろいろ体験しました。今思うとそんな中から無意識のうちに父を尊敬し母の優しさを感じていたのです。時代の流れとはいえ、自分が体験した事の半分もわが子に体験させていませんでした。形だけの学習にとられ大切なものを忘れていました。

佐藤先生のお話の中に、「勉強のしつけは家庭で、

勉強は学校で」とありました。自然とのふれあいや親子のふれあいの中から学習への意欲、生きていく物への思いやりの心、両親を敬う心などが生れてくるということなんですね。私もとても視野がせまかったと反省させられました。

この座談会で学び得た事を忘れずこれからは子ども達と共に「自然とのふれあい」を大切にしていきたいと思っています。



さんぽ(保育所)



文部大臣奨励賞

受賞

泉崎中学校

—つるおいと
ゆとりの校舎
評価される—

去る六月七日九州大分市で開催された全国学校施設整備期成会総会の席上、文教施設協会主催の公立学校優良施設表彰が行なわれ、わが村の泉崎中学校が晴れの文部大臣奨励賞を受賞しました。

この表彰は、文部省の協力を得、①多様な学習空間 ②豊かな教育環境 ③地域に開かれた施設 ④うるおいのある木の教育施設 ⑤ゆたかな屋外環境 等総合的観点から選定作業が行なわれました。

泉崎中は、校地が村の運動公園の一角を占め、体育館は充実した施設をもち、クラブハウス、特別教室とともに開放ゾーンを構成しています。広い中央廊下に



中学校の全景

沿って特別教室とともに、一階に多目的ホール、二階に図書視聴覚、コンピュータを一体にしたラーニングセンターを設け、多様な学習を支えます。教室前のコモンスペース、天井採光、木の内装等が校舎に、敷地の高低を生かした滝や植栽のある広場が屋外に、ゆとりのある雰囲気を生み出しています。このような点から、「優秀」と評価されました。

今 あつく燃えて!

ママさんバレー 泉崎クラブ全国大会へ

第二十一回全国家庭婦人バレーボール大会県大会が去る五月二十七日(日)、会津若松県営体育館で開かれました。

各方部から予選を勝ち抜いた12チームが全国大会を目指し熱戦を繰り広げました。

泉崎村の女性の明るさと強さを示せるよう頑張ってください。と汗に光る顔をニッコリ! 全員が妻であり、お母さんであるみなさんの陰には、ご主人、お子さんの暖かい協力と応援があります。クラブ員はもちろん、そのご家庭にも大きな拍手を送りたいですネ。

ガンバレ、泉崎のお母さん!

わが村の泉崎クラブは、準々決勝で平クラブ、準決勝で福島森合を破り決勝戦では郡山もみじクラブと対戦、激戦の末見ごと優勝、県下一の栄冠を手にしました。

七月二十六日から開かれる全国大会へ出場することになった同クラブ員は今、猛練習を重ねています。

海上主将は「クラブ員一同、福島県代表として又、



目指すは日本一! 頑張れ泉崎クラブ、選手のみなさん



佐川 健さん 県農業賞に輝く!

県内の農業関係表彰で、最高の權威を誇る第三十一回県農業賞に佐川健さんが決定しました。

佐川さんは、昭和五十二年から労働力の確保、有機質肥料の多投による土作り等、工夫を凝らしながら施設のトマト、キュウリに露地野菜を組み合わせた野菜の周年生産に取り組み、経営

の安定を図ってきました。

今回、この実績が認められ技術・経営改善の部で、見事農業賞の栄誉に輝きました。

佐川さんは、「農業はやればやっただけのことがあるものです。農業の先行きは決して暗いものではありません。これからも時代感覚を身につけ

二期工事着工

今年末に完成

泉崎第二小学校

昨年に引き続き、泉崎第二小校舎建設工事(第二期)が発注され、五月二十四日(木)工事の安全を祈願し、起工式が行なわれました。



工事の安全を祈願する村長

今回の工事は、鉄筋コンクリート造、二階建て、建築面積一、四〇四・九四㎡、延床面積一、八二〇・八七㎡です。また、今回整備される教室は、普通教室九室、特別教室として理科・家庭図工・音楽の四室、管理教室として、保健室、放送室スタジオが整備されます。工程は、六月に杭打ち完

知恵を出し、体は少し使って(笑)やって行きます。」と力強く話してくれました。



佐川さんご夫妻と村長

了、七月十月躯体打設、十一月十二月内装工事を終え十二月末に完成、冬休みに引越しを完了する予定です。一二月で既存校舎の解体整地を予定しています。木材を多く使い、木目の温かさ、やさしさにあふれた校舎、ゆったりスペースで、随所に斬新な工夫がこらされています。出来あがるのが待ち遠しいワクワク校舎です。二小のみなさん待っててネ。

燃える。流れる汗に青春が

中学校総合体育大会 県大会へ出場

- ★バスケット男女
- ★剣道(男子)
- ★200m走(海上 史)

去る六月二十日(水)、石川町内を会場として行なわれた中体連県南大会で、泉崎中学校はバスケットボール男女とも準優勝、剣道団体男子が第三位という好成績でした。選手のみなさんは早朝練習、放課後の練習と毎日練習に励みました。七月の県大会でも、きつと素晴らしいプレーをみせてくれることと思います。頑張れ中学生!

県大会

- ★陸上競技大会 7/11日 白河総合運動公園
- ・海上 史(3年) 200m走
- ★中体連 7/26日 白河市内
- ・バスケットボール 男子・女子
- 「剣道団体 男子

「汗流す」がみんな

去る六月三日(日)、村民総参加のクリーンアップ作戦が展開されました。村内全家庭からの参加者は約二千人。友だちと競って空カン、ゴミを拾う子どもたち。草刈りに汗を流すお父さんたち、さわやかな初夏の陽にさわやかな笑顔が輝やく朝でした。



草刈



みなさん 2000人が汗流す!



ゴミ拾い

おじいちゃん、ぼく、家族そうででクリーンアップ



花を植える

道路に花を……

さわやかモーニング

今回のクリーンアップ作戦で収集された空カン・空ビンは一トラックに十一台分でした。

なぜこのように空カン・空ビンが捨てられるのでしょうか。拾っても拾っても捨てられる空ビン・空カン・ゴミ……誰れだって良いこととは思えません。誰れ

誰だってきれいなほうがいいですネ!!

だつてきれいなほうが気持ちいいですネ。

清潔で住みよい村はひとりではできませんし、行政だけでも解決できません。そこに住むみんなの力が結集されてこそできるのではないのでしょうか。自分達の住む村を美しく住みよくしたいと思う気持は愛です。愛、思いやり、いたわりの

ある村をつくることこそアメニティの基本ですネ。誰れにでも、すぐにでも、いつでもできる、あなたのクリーンアップ作戦にチャレンジしてみませんか?

- 1 空カン・空ビン・ゴミのポイ捨てをしません。
- 2 家の周囲にドブはつくりません。
- 3 側溝・下水・畜舎の消毒はコマメに、テマメに、ハヤメにしましょう。
- 4 毎日通る道だから、目につく雑草は刈りましょう。
- 5 ゴミは正しく出しましょう。
- 6 堆肥は必ずビニールでおおいをしましょう。
- 7 ブタだつて、ウシだつて本当はきれいすぎなんです。

道路を美しく



道路の草刈り……交通安全になりますネ



今年も花を咲せます。

自分の「ゴミ」は自分で始末!



田崎 美代子 (字瀬知房)

六月三日、初夏のさわやかな朝、隣近所誘い合つてクリーンアップに参加しました。ビニール袋とカメラを持ち道路ぞいを皆んなで和気あいあいと始めました。燃えるゴミ、燃えないゴミを分けながら拾っていきました。皆んなで両手一杯のゴミを持ち収集所に来てみると収集所もゴミの山になっていました。私一人ぐらいいが……誰れも見えないから……皆んな捨てているからと捨てられたゴミ・空カン・空ビン……このゴミは誰れかが拾わなければそのまま散らばってままだとどんどん増えていきます。やがてゴミの山で埋まってしまうのではないのでしょうか。ゴミを拾い、空カン、空ビンを拾うのも大切なことかもしれません。大切なことは捨てないことです。自分の出したゴミは自分で始末することです。さわやかな朝、ポイ捨てを止めることこそ真のクリーンアップだと思つたのは私一人でしょうか……。

ポイ捨てはあなたがやめれば皆やめる!



木野内 とみ (字上町)

「おはようございます。」で始まつたクリーンアップ作戦、小学校五年と三年の娘と三人で参加しました。道路傍のゴミ、空カンなど親子三人で拾いはじめました。たちまち用意したビニール袋が一杯になってしまいました。道路の両側、畑、田等いたるところに捨てられたゴミ、空カン、空ビン……最初は散歩気分で行っていた娘達もついに「どうしてこんなに多いの、自分のゴミは自分で片づけたいの……」とくたび顔、私の家は飲料類も販売しているの、地域のみなさんに迷惑にならないよう所々に箱を置きました。ところがそれに入れないうで、わざわざポイ捨てする人もいます。どうしてでしょうか?……娘達が言うように、自分のゴミは自分で始末する。これは私達が最低限守らなければならない社会マナーなのではないでしょうか。

ゴミは護美五見?

6月のある朝、泉崎ニュータウン内のゴミ収集所で奥さん3人の立ち話し……
チョット聞いてみませんか?



左から 吉田和子さん、星さかえさん、角田京子さん

ゴミは護美のため5回見てから 出しましょう!



吉田:最近、ゴミを出すマナーは大分守られるようになりましたネ。
星:指定日に指定の時間に指定の場所へということが徹底してきたようです。収集所もきれいになっていきます。

角田:でも、まだ困ることがあるのです。まず、生ゴミの水切りが悪く袋から汚水がもれていることもずいぶんあります。一度などは収集する人の顔にかかってしまったことがあります。出してしまうと心痛みましたネ。出してしまうとそれで良いという感じでもとても厭な気持ちでした。

吉田:それと分別がキチンとされていないゴミは大変だそうです。燃えるゴミに燃えないゴミが混じっていると機械がつまり修理費に何十万円もかかるそうです。生ゴミの水切り、分別、これは毎日の習慣としたいものですネ。

星:これから夏場、生ゴミが腐り易くなる季節ですから、燃えるゴミだけでも週二回収してもらえないかしら……。

吉田:先日、役場の人に聞いてみたのですが、現在の処理施設での処理能力は限界だそうです。施設を拡張

し、人を増し、車を増すということになると莫大なお金がかかるそうです。

角田:そのお金は税金から……。

吉田:そうでしょうネ。

角田:ウーン、何とかゴミを減らす方法ってないのかしら……。

吉田:そうネ、家で燃やせるものは燃やしたり……、生ゴミはコンポストという便利な処理器があり、たい肥作りにとってもいいそうですので、今度、試してみようかしら。

星:「混ぜればゴミ、分ければ資源」という言葉がありますけど、資源として生かせるゴミもずいぶんあるでしょうネ。新聞紙、雑誌、ダンボール、びん類、かん類、古着等々……。

角田:そういうものをグループで集めて廃品回収業者に売れば全世界帯では相当な額になるでしょうネ。

星:ゴミの減量にもなるし一石二鳥ですネ。今度、みんな話合ってみましょうヨ。

吉田:そうですね、何しろゴミは毎日出るもの、厄介もの、つかいしないで、出す前にもう一度手をかけ、目をとめ、確めるようにしたいですネ。



おくさんは
ゴミ出し上手!

分別	収集日	ゴミの種類	出し方
もえるゴミ	毎週木曜日 午前8:30までに 指定の場所へ	生ゴミ、紙類、ビニールホース、各種パックまで押してへこむもの、発泡スチロール、木くず	透明な袋に入れます。とくに台所のゴミは水分をよく切って出して下さい。 木の株、じゅうたんなど大きいものは60cm以内に切り、段ボール等大きな箱類はたんでヒモでしばって下さい。 透明な袋に入れる
もえないゴミ	毎週土曜日 午前8:30までに 指定の場所へ	セットモノ・ガラス類、スプレー缶(空けて)、家電製品、プラスチック製品、金属類	透明な袋に入れて出して下さい。 透明な袋に入れる ヒモを掛ける
特殊ゴミ	もえない ゴミと同じ	乾電池、体温計(水銀が含まれています)、蛍光灯	透明な袋に入れて出して下さい。 蛍光灯は買った時に入ってくる紙の箱に入れ、鏡・体温計と一緒に透明の袋に入れて下さい。

います。小さいお子さん、お年寄りの方特に気を付けましょうネ。



ブドー酒?をどうぞ! チョップリキンチャー: 昨年の訪問の時

中学生のみなさん
日本から八千km、
赤道を越えたはるか
なる国、オーストラ

リアへ行ってみませんか?
国際交流はまず体験する
こと! 実際に英語を話し
てみることに!

村では、八月七日(火)〜八
月十四日(火)の一週間の日程
で中学生によるオーストラ
リア・テモラ町訪問団を派
遣します。費用は三十万六
千円(内・村助成十万円)、
申込み等詳しいことは中学
校へ。

一般村民のみなさんによ
る訪問も十一月に予定して
います。ご家族、友だちと一
緒に参加してみませんか?
費用、日程等は決りしだい
お知らせいたします。

行ってみませんか
テモラの町へ



今月の
ほほえみさん



音楽大好き! スポー
ツ大好き!
3児のお母さんです。

稲本初子さん
(字新六)

夏の夕べのコンサート

アメリカ歴史村キャンペーン

ペンシルベニア少年合唱団 泉崎公演

館林コネスコ協会チャリティーコンサート

シルベニア少年合唱団

館林コネスコ協会 後援: 館林市教育委員会 / アメリカ大使館 / ペンシルベニア州政府



7/ 27 金

■夕方6時~
■泉崎中学校体育館

小人 500円 大人 1,000円



「休肝日、しっかり守ってます」と、緑川庄平さん一家

休肝日

休肝日意識調査報告

知っています75%
実行しています69%

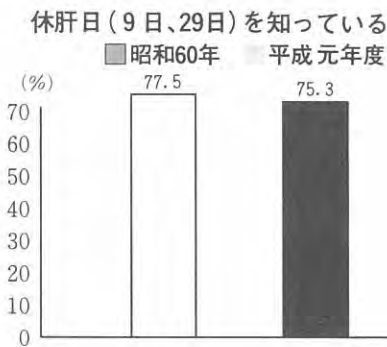


すべての村民がまず健康であることを願って、村では各種の健康保持増進施策を実施してきました。村立病院の設置、人間ドック、ヘルスパイオニアタウン事業、ガン撲滅宣言、健康体操等、これらの事業のなかでも、とりわけ「休肝日」は一人ひとりが健康への関心を深める重要なキーワードとしてその啓蒙に力点をおいてきました。休肝日設定から五年が経過した今、あなたは休肝日をどう考えていますか。この度、去る十二月に実施しました「休肝日」意識調査の結果がまとまりましたので報告いたします。

①休肝日を知っていますか

知っているが97.5%で、前回調査の90%より高くなっています。そのうち、9日29日の休肝日を正確に答えたのは75.3%で、前回とほぼ同じ。しかし誤った日を記しているもの全く違った答え方をしている人はなく、9日と19日、又は19日と29日としている人がほとんどでした。また、地域により差がみられ、転入者の多いニュータウン地区が他の地域に比べて「知らない」と

いう人が多くいました。



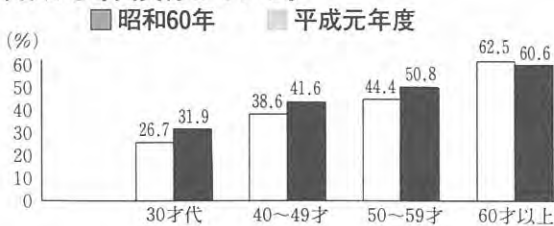
調査の概要

- 調査期日 平成元年11月20日～12月1日
- 対象世帯 1,517世帯
- 回収数 910世帯
- 回収率 60.0%
- 調査の方法 保健協力委員が各世帯に配布し世帯主本人が回答したものを同委員が回収。

②休肝日を実行していますか

何らかのかたちで実行しているが69%で前回とほぼ同じ。「毎回実行している」は前回40.1%だったのに対し今回は46%と多くなっています。また、実行しない理由として、①健康管理は自分でするもの、②体調にあわせて飲んでいない、③毎日飲酒しないので、休肝日は特に意識しない、④自分の休肝日を設けているなどがありました。

休肝日を毎回実行している。



休肝日とは……

毎月、九日、二十九日はアルコール類の摂取を控え肝臓を休めるとともに、健康について、家族みんなを考えてみましょうという目的で、昭和五十九年十月、村立病院増築工事の完成を機会に村議会で決議されました。以来、村の健康づくりの大きな柱として推進されてきました。



休肝日は定着した

今回の調査で、村民の97.5%が休肝日を知っており、約70%の人が何らかのかたちで実行していることがわかりました。

また、9のつく日が休肝日としてのイメージをもたれていることもわかりました。さらに、保健協力委員が推進母体となり、月二回広報車により休肝日実施を呼びかけていることも、休肝日定着に大きな力となっているようです。

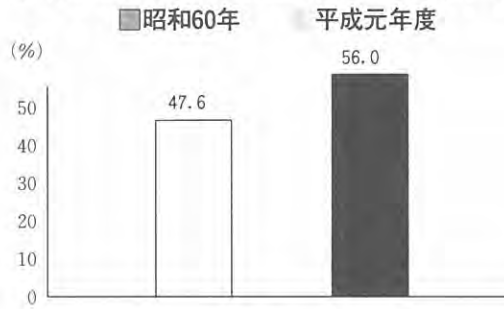
そして、休肝日を設けてからの健康に関する意識の変化は、健康増進にむすびつくものであり、家庭内でも休肝日について話しあっていることがわかりました。



「健康について関心を持った」「飲みすぎに注意するようになった」と答えた人は56%と多くなっています。また、飲酒しない人だけについてみると67.9%が意識が変わらないと答えています。

③ 休肝日をもうけてから、意識が変わったと思うことがありますか。

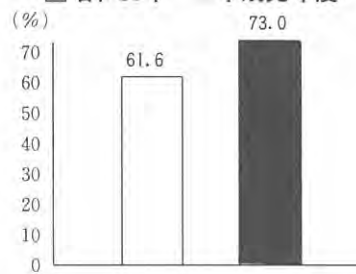
休肝日をもうけてからの意識の変化をしている



④ 休肝日の日数は？

今まででよいが73%と多くなっており、増やしたほうがよいも若干増えています。

休肝日の日数は今まででよい



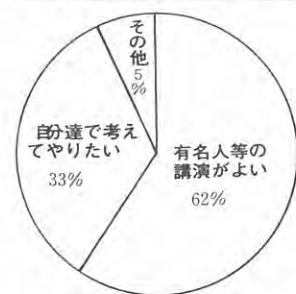
⑤ 休肝日のPRの方法は？

「現在のままでよい」が79.5%で前回の64.8%より増えています。

⑥ 休肝日に家族の協力は得られますか？

「得られる」が80%と高く、内訳をみますと妻による協力が最も多くなっています。

成人式の記念アトラクションは？



成人式はいつ(時期)がいいと思いますか？

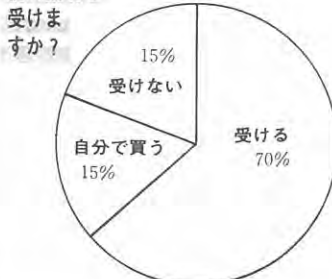


成人式は1月15日がよい!

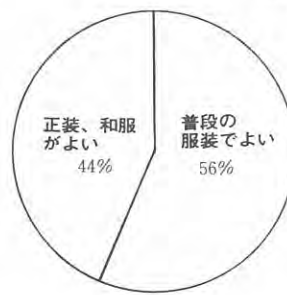
平成三年度から
一月十五日に実施

8月15日のお盆成人式は昭和47年から実施されてきました。8月に成人式を行なう理由として、軽装でよい、帰省時期なので出席率がよいなどでした。
18年経過した今年、平成3年度成人式担当者に成人式の時期等のアンケート調査をいたしましたところ、国で定めた成人の日(1月15日)がよいとの回答が56%でした。村ではこのアンケートの結果を重視し検討を重ねてきましたが、この度、平成3年度からの成人式は1月15日に行なうこととしました。
平成三年度成人式担当者
和45・4・2〜昭46・4・1生れの方です。

もし成人式のための服(背広、スーツ振袖等)を買うとしたら、親の援助を受けますか？



あなたは成人式の服装についてどう思いますか？



青少年健全育成作文コンクール優秀作品

④



家族の輪

泉崎中学校三年

本柳明子

私は今、バスケット部に入っている。高校一年、二年の兄も同じ高校で剣道部でがんばっている。そのため、おたがいの部活の練習や、または大会などの用事で休みのとき、家族みんな顔そろえることが少なくなってきた。

アルバムを見たり、母などの話を聞いたりと、私はまだもの心つかない小さいころ親戚やいとこなどと一緒に、温泉だ、なんだと、いろいろな所に連れて行ってもらったそう。写真を見たりすると、楽しそうな顔が写っていて、こんなこともあったよな、と思ったりもするが、本当に小さかったもので悲しいことにほとんど覚えていない。幼稚園の後半や小学校のころは覚えていたのだが、大半はもつと小さいころで、せつかく連れて行ってもらったのに、申し訳なくなってくる。

小学校に入ってから、水泳が始まり、夏休みは大会のために毎日練習となる。そしてミニバスケットに入ったために、その練習もあり、だんだん休みが減ってきた。中学生になると部活で休みがほとんどない状態となる。やっと暇を見つけて旅行したとしても家族そろっては行けません。

しかし、今では年齢も上がって、考え方も深まってきて、夕食の時や、その後、近くのいとこの家を訪れる時の行きや帰りの車の中で学校での事や、部活の事、高校や大学の進学の事、将来について、身近にいる人の事、日本の、世界のニュースなどに

ついて、いろいろと家族で話し合ったりすることが多くなってきたようだ。時には、昔のことも思い出され話すこともあるが、やはり、誰もが小さかったということを残念に思った。

だが、旅行したり、みんなで食事したりすることもいいが、そればかりではないんだ、他の家では、特に、生き物を飼っている家なんかでは、一度も家族旅行したことがないというのだ。それにくらべたら、とても私達は幸せだと思った。それに、旅行したとしても、家族の輪がなければ無意味になってしまう。大切なことはそれだと思ふ。

家族にかぎらず、友人や、バスケットなども、一人一人の心のつながりが必要だと思ふ。そして、その輪を少しずつ広げていき、広く、広く、世界の輪になればいいと思ふ。そうすれば、戦争、犯罪などのない平和な世界ができるのではないかと思ふ。たとえ休みにみんながそろわず、どこにも行けなくても、家族の輪があれば、それで十分だと思ふ。

現在も相変わらず忙しい毎日だが、多くの体験のおかげで、いろいろ考えることができ、"輪"についてももっと深く知ることができた。



今年も泳ぐゾ!



泉崎二小プール開き ⑥/1

フォト



泉崎幼稚園幼年消防クラブのみなさん

小さな



アトリエ ③



鈴木雅貴くん
(泉崎幼稚園)
のキョウリュウ
(紙粘土)



「ぼくはキョウリュウ大好き、まだみたことはないけど、いつかきつとみれると思ふ。」



月行事予定

ヘルパーさん
日誌 ③

ヘルパー
家庭奉仕員

鈴木路子



M子さんは現在80才の母親と2人ぐらし、週2回訪問している。電話で買物の品を聞いて買物をし訪問する。1人が掃除し、1人がお風呂に入れる。彼女は小児マヒで運動神経がおかされているので家の中では座ったまま、外出する時は車イスという生活をおくっている。

M子さんはミシンを使うことがとても上手だ。着る物はもちろんカーテン、手さげ袋など何でも縫ってしまう。手足の丈夫な私達でさえままならないのに刺しゅうまでしてしまう。彼女の父親が入院していた時、布に手紙を書いたという。

M子さんには東京に住む妹が1人いる。月1回必ず帰ってくる。又、月に2~3回は母親と姉が喜ぶような食物、布地などいろいろ送ってくるという。これを何年も続けているという。M子さんと母親はこのうえなく喜しそうに妹の話をしてくれる。母と娘2人、固い絆で結ばれているご家庭だ。

英会話初級クラスに、西郷村の英会話指導助手ブレッドさんがいらつしやいました。ペッパー先生と同じ仲間の一人ですが子供が大好きというブレッドさんは黒板に家族

の似顔を書いて紹介してくれました。一時間の交流でしたが、また来るねと約束して帰られました。この英会話クラスは、途中で入れません。遊びながら英会話を学んでみませんか。英会話『セカンドクラス』受講生募集中！



ブレッドさんを囲みハイポーズ!

英会話
楽しんでしゃべろうが
コツ!!

で申し込んで下さい。
●日時 毎週月曜日
午後九時~十時
●場所 中央公民館
●申し込み 中央公民館
または教育委員会へ

平成2年度成人式

1. 日時
8月15日(水)
10時~
 2. 場所
泉崎村農村環境
改善センター
 3. 該当者
昭44・4・2~
昭45・4・1生
- ※該当の方には直接
通知しますが、途中
転入者等の方は下記
へ申越し願います。

泉崎村
教育委員会

☎53-2111

おいしい水の話



大分前になりませんが、厚生省水道環境部内に「おいしい水研究会」を設け、水のおいしさ、おいしい水を飲

最近嗜好が高級化してきていることから、「おいしい水」が各方面で話題となっています。今後の水道行政の目指すべき方向の一つとして、おいしい水の供給という課題が示されております。こうした背景もあつて

むための水質要件、おいしい水を飲むための方法等について検討し、また、わが国の水道水のおいしさの現状、その背景等について調査を行なってきました。その結果の一部をご紹介します。

●はじめに
わが国は、水に恵まれているといわれ、諸外国と比べると水の味はおいしいといわれる。しかし、近年では、水道水源の水質汚濁が進行し、特に、ダム等貯水池や湖沼の富栄養化に伴うカビ臭等の異臭味問題などから一部水道の水がまずくなってきたとの声が聞かれる。また、ミネラル・ウォーターや自然水の人気が高まるなど国民の嗜好が高級化してきており、水道に対してもおいしい水の供給を求める声が高まっている。

(次号へ続く)

伸びゆく
企業
紹介 ③

(株)フクシヨク

(代表者 長野徳哉)

所在地 大字離山二一 (☎0248-5313479)

従業員数 十七名(男15名、女2名)・村内8名、村外9名)

資本金 三千万円

年間生産額 一三八億円

業種 精米及び搗米

業務内容 ・玄米及び酒米・味噌・醤油・ぬか

・ビール用の搗精

泉崎村に会社設立年月日 昭和六十年十月

こんにちは!

影山優子 (23才)です。



わが社の
ミソホフ

明治40年創業以来、株式会社フクシヨクは地元福島県をはじめ、全国のお客さまに育てられ、着実に歩んでまいりました。昭和60年10月には、最新の設備を持つ泉崎精米センターが、一万坪の敷地に完成し、自動化された工場からは、毎日北は北海道から、南は九州まで、厳選製精された食材が運ばれています。わが社は、主原料の玄米と、それをさらに、酒米、味噌、醤油用に、米葉やビールの原料としてお使いいただくための搗精工場と適温で貯蔵する倉庫を有しています。株式会社フクシヨクは、産地、お客さまの声に耳をかたむけ、常に安定した良質の食材をお届けしてまいります。



マイ・フッキング ⑬



北沢秀子 (字雷神山)

●さやいんげんと
トマトのサラダ

材料 (4人前)
・サラダ菜 180g トマト 200g
玉ねぎ(みじん切り) 大きじ1
フレンチドレッシング…各適量 塩・こしょう…各少量

作り方

- ①さやいんげんは筋をとり除き、塩少量を加えた湯でやや堅めにゆで、水にとって色を冴えさせてから水けをきります。食べやすい長さに切っておきます。
 - ②トマトは皮を湯むきにし、1個を8つのくし形に切ります。
 - ③フレンチドレッシング(サラダ油3対酢1の割合に塩とこしょう各少量を混ぜ合わせる)を作り、水でさらしたみじん切りの玉ねぎとパセリとを混ぜ合わせます。
 - ④器にサラダ菜を敷いてさやいんげんとトマトを形よく盛り合わせ、フレンチドレッシングをかけてすぐすすめます。
- トマトのサラダには、ドレッシングに砂糖をごく少量加えると、酸味がやわらげられておいしいものです。また、好みで、ドレッシングにマスタードを少し加えてもよいものです。

友・裕・優・遊「フォーユークラブ」

踏瀬老人クラブ ③



会長 丸山好儀
会員 72名

和

地域のために役立つ老人会を目指し、会員一同心をあわせてボランティア活動をしています。

旧国道松並木(文化財村指定)の下草刈り、清掃、新池の草刈り、花植などすっかり定着した活動となりました。



和、を大切にしま〜す

ふるさとのみなさん お元気ですか!



橋本 情です 16

現住所 東京都大田区南六郷 1-12-7

TEL 03-733-0731

出身地区 大字太田川

去る六月一日、東京・グランドヒル市谷で開催されました泉崎村友の会総会には、会員の方々、又村役場からも多数出席され盛会でした。

暫くぶりでなつかしい顔と会い、昔話に花が咲き、唯々楽しく、友の会の良さを改めて再認識しました。

当会のご挨拶の中で中野目助役さんから村の発展について、いろいろ話を聞きふるさとの方々の努力がひしひしと感じられました。私達友の会の会員は泉崎村が名実共に「日本一の村」であることに誇りをもつてこれからも頑張ってい

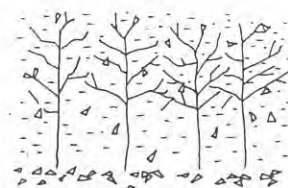
かなければと思っています。

又、渡辺靴店特製のおいしい味噌を戴き、ふるさとの皆さん、どうぞ健康に留意され、元気に過ごしてください。



友の会総会：みなさんと一緒に

六月の俳句



泉崎村俳句教室

16

いつせいに動く黄帽子初郭公
矢部津代子

老鶯のさびたる声や山の家
小林 ケイ

子と共に育つ記念樹楓の花
大塚 良子

母の日やセーター子等に贈らるる
菅原とみ子

一人居のバラ一輪に語りかけ
穂積カツヨ

晴れ間縫う鉄のリズムや鉄線花
広瀬フクエ

五月晴ピアノノ弾く音ブルの音
小国タケ子

つつじ炎仲話題豊かな友の居て
井上 美江

窓外は藤また藤の一人旅
岩尾多伽子

聞き役のつくり笑顔や花あやめ
菊地美津子

若葉風ジヨキング終えて深呼吸吸
田崎 サク

館の殿さま



民話

16

建武年間(一一三三—一三三四年)に和知次郎重秀と言う人が笹原庄泉崎郷の地頭として、この地を治めた。

天正年間(一五七二—一六一一年)になって結城氏の臣、辺見主膳正が泉崎に館を築いて居城とした。

この辺見氏は後継者がなかったので中畑城主結城上野介の二男右馬頭を、その相続者とした。主膳正の兄がこれに反対したので、両者は遂に反目す

るところとなった、業をにやした結城上野介は遂に兵を率いて、この館を攻めた。上野介は自から陣頭に立って、本隊を松倉より泉崎横穴へ、別隊は館山からキンドシ川を渡って館に攻め入った。

館主辺見氏は殿入りで逃れた。その後右馬頭を泉崎館主とし、辺見氏は殿入りに幽閉された。この殿入りが現在の外ノ入である。



泉崎館 小林清一
「泉崎の民話」より

その時の中畑右馬頭に随って来た家老は、小林筑後(富久保)、野崎筑前(根岸)、三村若狭(椋内)、鈴木若狭(中ノ内)であった。夫々その子孫は今尚その地に土着している。

今月の行事

中央公民館

- 1日① プロ野球、ダンス教室（毎週日、月曜）
- 2日① 英語教室（毎週月火、木、金曜）
- 3日① 婦人学級（手芸）カラオケ教室（毎週火曜）
- 4日① 俳句教室、子ども文庫（毎週水曜）、空手教室（毎週月、水、金曜）
- 5日① 婦人学級（音楽）英会話講座（毎週木曜）青年教室（毎週木曜）民謡教室（毎週木曜）
- 7日① 和太鼓伝承会（毎週土曜）
- 8日① 村民ハイキング、席書大会、七夕書道展（9日まで）
- 10日① 婦人学級（生花）

農協組合長杯ゲートボール大会

- 12日① 家庭教育学級（乳幼児）
- 14日① 家庭教育学級（小学校）
- 15日① 支部対抗野球大会
- 17日① 人材活用事業協議会
- 18日① 書道会例会、婦人学級（手芸）
- 19日① 婦人学級（音楽）
- 21日① ペンクラブ例会
- 22日① 体協会長杯バレーボール大会
- 23日① 村長杯ソフトボール大会
- 24日① 少年教室（ハイキング）
- 27日① 高砂学級、アメリカ、ペンシルバニア少年合唱団演奏会
- 29日① 村長杯野球大会、支部対抗女子ソフトボール大会

保育所

- 4日① 七夕笹かざり
- 5日①、19日① お弁当の日
- 7日① 七夕まつり
- 11日① 父母の会役員会

泉崎幼稚園

- 2日① プール開き
- 6日① 七夕誕生会
- 9日①、11日① 身体測定（年少組）
- 12日① 保育参観及び第四回家庭教育学級
- 14日① 避難訓練
- 19日① 園内美化の日
- 20日① 第一学期終業式
- 21日①、夏季休業

泉崎一小

- 2日① 授業参観5校時
- 4日、5日、9日、10日 授業短縮4校時限
- 7日① 七夕まつり
- 16日① 方部懇談会4校時限
- 20日① 第一学期終業式
- 21日① 夏季休業日（8月26日①まで）

泉崎二小

- 1日① 自転車安全点検日

- 13日① おそうじの日（石ひろい）
- 19日① ひなん訓練（火災）
- 20日① 保育参観（3才児のみ）
- 25日① 誕生会
- 27日① 職員会

泉崎中学校

- 1日① 健全育成白河地区

- 2日① 安全点検日
- 4日① 緑化活動
- 7日① 方部子供会
- 9日①、11日① 短縮授業
- 13日① 授業参観日
- 18日① 貯金日
- 20日① 第一学期終業式
- 27日① 郡小学校水泳競技大会

泉崎中学校

- 27日① ペンシルバニア少年合唱団演奏会

- 9日①、11日① 県中体連陸上大会
- 15日① 保護者会
- 20日① 終業式
- 21日① 夏季休業
- 22日① 新教研テスト
- 24日① 県中体連総合大会
- 26日①まで

おいわい
おめでた
おくやみ

結婚おめでとう
いっしょに喜びます。

新郎・新婦 住所
水野谷芳之 泉崎字山ヶ
みちよ 入55番の1
溝口 勝雄 太田川字天
紀江 王3番の2

出産おめでとう
いっしょに喜びます。

お子様名 父母名
関和久字富内30番地

兼子 卓也 文夫・博美
泉崎字弘法塚山2番地
早乙女貴一 一美・まゆみ
太田川字居平10番地
小林 祐也 一美・幸子
関和久字梨木平48番地
穂積沙由梨 正徳・弓子
泉崎字下宿54番地の3
箭内 智成 三紀夫・典子
泉崎字高屋18番地
中畑 和貴 祐次・早苗
関和久字上町94番地
田崎 文彦 功・和子

北平山字山寺37番地
田崎 政男 六十二才
泉崎字谷地久保37番地の1
星 キノイ 六十六才

謹んでお悔み
申し上げます。



うちの赤ちゃん
沙織ちゃん 4カ月
(星雅之・恵美子さん：長女)